

# ビーイングだより

## 20周年記念 秋号

令和4年10月吉日

所在地 湯沢市小野字東水口205番地 2  
 TEL 0183-56-7310  
 FAX 0183-56-7311  
 E-mail ononokomachi@yutopia.or.jp  
 HP <https://being-aoihana.org>



### 理事長挨拶

寺門 敏子

秋田は今まさに刈り入れ真最中、黄金色に実った稲穂が次々に刈り取られ、全てのものが、収穫の秋を迎えております。

コロナも中々収束を見ない中、会員の皆様におかれましては、如何御過ごしでしょうか。

早いものです、20周年記念式典をおこなったのが、昨日のような気がします、朝夕の気温の変化に、深まりゆく秋を感じます。

9月11日、20周年記念公開講演会が行われました。演題「心で走る」で日本のマラソン界を牽引してきました「瀬古利彦氏」を迎えて行いました。高校生以下の生徒を無料に、多くの生徒さん方に参加して頂きたいと奔走いたしました、部活の大会等、また湯沢市のイベント等もかさなり、なかなか参加できないなか、100人の方々に来て頂きました。素晴らしい講演でしたので、残念との多数の声を頂き、終わった後にも記事や好評を載せて頂き、大変うれしく思っております。

秋晴れの10月1日、かねてから念願だった「ユニバーサルスポーツ大会」が、小野体育館で行われました。初めてのことで、心配しましたが、30名の子供達が集まり小野地域づくり協議会の方によっていただいたカレーにお替わりの列がならびました。怪我事故もなく盛会裏に終えられたことは本当に良かったと思います。これを第1回に続けていきたいと思っております。地域の方のご協力に深く感謝申し上げます。

今年度計画した活動はこれですべて終わりになります。ご協力頂いた、皆様に心から、感謝申し上げます。

今年も「幸せの青い花」は厳しい暑さにも負けずに見事に咲いてくれました。近くで、また遠方から変わらずに応援くださった皆様、今後とも宜しくお願いいたします。

(令和4年10月)

## ご寄付をいただいた皆様

根本俊夫様、石川静子様、清水一子様、後藤慶太様、佐々木義隆様、林崎工務店様、  
田中ミヤ子様、三好雅夫様、村上永子様、藤原希様、村川征子様、石垣亜子様、  
阿部勢津子様、五十嵐清子様、齋藤直子様、今村栄様           ありがとうございます。



今年も雄勝中央病院の花壇にビスコーサの花がきれいに咲きました。高橋順一さん、小田島健三さん、  
清水一子さん、石川静子さん、根本俊夫さん、ありがとうございます。



左の画像は雄勝中央病院のコンクリートの柱とアスファルトの隙間から生えてきたビスコーサの花です。上の画像は放課後等デイサービス『ビスコーサ』の玄関の階段とアスファルトの間に生えたビスコーサの花です。

ビスコーサの花がなんと美しいことでしょうか。強い花ですね。

## 令和4年度 ビーイング公開講演会 (ビーイング) 20周年記念事業

主催 湯沢市、NPO 法人サポートセンター・ビーイング



競技力を向上させるためにはライバルが必要であり、地道な練習こそが必要である。  
大会で勝てなかった時、息子のスバルさんからもらった金メダル(黄メダル)がとてもうれしかった。子どもたちにはこれ一つではなくいろいろなスポーツを体験させるべきだ。  
などたくさんのお話を聞かせていただきました。瀬古さんはコロナに2回かかり、体調変化もあり現在は運動を控えているそうです。



昨年亡くなられた息子のスバルさんからプレゼントされた黄メダル



講演後瀬古さんに質問する三好さん



今日は素敵な話をありがとうございました

『ユニバーサルスポーツ大会』は、今年度より『ユニバーサルスポーツ交流会』となり、地域に住む子供たちと一緒にスポーツを楽しみました。また、昼食は、小野地域づくり協議会・女性部の皆様にご協力いただき最高においしいカレーライスを作ってください、皆でおいしくいただきました。笑顔のあふれる交流会となりました。



輪に通るかな?!

〈フライングディスク〉



呼吸を整えて、集中



フロアカーリングは最初の種目 盛り上がりました

〈フロアカーリング〉



まっすぐ引いて、まっすぐ出す



ボールにバックスピンをかける子も

〈ボッチャ〉



ねらい通りだけ!



ドミノもみんなで協力して作りました



昼食はカレーライス 3杯お代わりした子もいました

## ビスコーサの活動 ～夏から秋～



はる君はいたずらが大好きです。



せなさんはバタ足が上手です



いおり君は顔を水に付けることができます



プール最高!!!!



じゃがいもがあるかな



大きいジャガイモ採れたよ



おやつ作りでリンゴを切るけんご君



お誕生日おめでとう!



毎日勉強がんばってます!!

# 忘年会〈豪華景品付き〉のお知らせ

日時 **12月4日(日)** 午後5時から  
場所 福富(湯沢市)  
会費 5,000円(当日いただきます)



※参加希望者は11月18日(金)までに事務局にご連絡ください。

事務局 0183-56-7310 (ビスコーサ)

【築瀬均先生は放課後等デイサービス『ビスコーサ』の第三者委員会の委員を務めていただいています。

先生は小学校の教員をご退職後東北大学大学院において地元出身の先達の研究をされています。  
『三人の菅さん』より 第1回横綱照国の部分を抜粋

秋ノ宮は高地にある山間部で耕地面積が狭く、県内有数の豪雪地帯だ。菅義偉さんが高校生の頃、跡取りだけが家に残り、同級生の半分は集団就職した。いくら優秀でも子ども全員を高校にやれるゆとりはなかった。

十五歳で親元から離れるあどけない我が子を家族は泣いて見送った。一方男たちは冬場、出稼ぎに行った。重労働で負傷者も出た。残された女たちが屋根の重い雪を下ろした。子どもや家族は「父さん」が帰る春を待ちわびた。

.....  
菅万蔵(照国)は、幼くして父を亡くし、母と弟たちの暮らしを助けるため相撲取りになった。でも争いを好まない優しすぎる少年は負けてばかりいた。ついに親方から破門され、帰郷をうながされた。両国橋で泣いていると同郷の兄弟子が拾ってくれた。そして愛情を受けて猛稽古し横綱になった。

親方になってからは、我が子のように弟子を可愛がった。なかでも弱い弟子に優しくかった。「心配するな。きっと強くなる。遠慮せず飯(まま)いっぱい食べれ」と励ました。部屋を巢立った弟子たちは、今も照国を偲び「あんないい親父はいない」と涙ぐむ。

.....  
築瀬 均

## 会費納入のお願い

郵便振り込み用紙にて振り込み方お願いいたします。

口座番号 02200-8-101550

加入者名 NPO法人サポートセンター・ビーイング

今年もコロナ禍の年ではありましたが、ビーイングの本来の活動を再開することができました。

万全の対策を取り、20周年記念事業も無事終えることができました。ありがとうございました。

**ビーイングだより次号は新年号となります。**